

団体名	晴美台校区福祉委員会
活動テーマ	災害・救急時、要援護者支援活動



安心カプセル

要支援カード

冷蔵庫に貼るマグネット

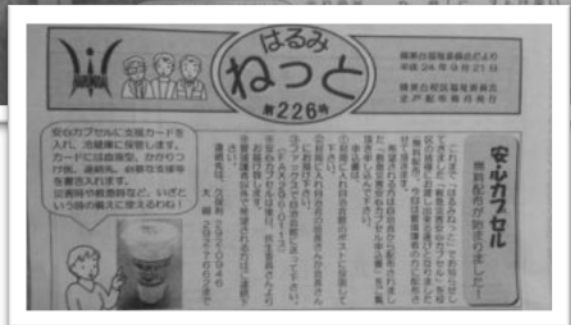


《これらをセットにして配布しました》



《支援カードをカプセルに入れて
冷蔵庫に保管しています》

『冷蔵庫にカプセルが入っています！』



《自治会新聞にて住民の皆様に周知しました》

＜目的＞

◎災害時・救急時に備え、要援護者が自己の情報入りカプセルを自宅冷蔵庫に保管することにより、校区全体の要援護者を迅速的確に救助し、その後のケアに役立てる。

＜実践方法・内容＞

◎校区全体に実施目的、安心カプセルの説明を広め、申込みを受け付けて申し込まれた家庭に民生委員が配る。
◎申込みがあり、カプセルを配った家庭に対し民生委員は、日常の見守り活動を行う。

＜活動の成果＞

◎民生委員がこれまでに把握していた要援護者リスト以外からの申し込みがあり、今後の見守り活動に役に立つ。
◎配布対象とした要援護者以外からの問い合わせが多くあった。安心カプセルの呼びかけにより、自分も災害時、救急時にカプセルが必要と考えた人が問い合わせされ、可能な限りお渡しした。地域の人が自分の安全・安心について考えるきっかけとなった。